

側の濠では、現状で約二メートルの比高差を測る。何度も記述したように渡土堤は後世に付け加えられたものである。この比高差が築陵当時のものといえるかについては慎重であるべきだが、本来傾斜地に造営されたことが大きな要因であろう。さらにいえば、本陵の造営にあたっては、背後の丘陵をカットして築造したものであり、いわゆる山寄せの立地を示す。このように南側を三段築成にすることによって、南側からの視覚に大いに訴えることになる。

さらに南側から墳丘を見たときに、本陵を大きく見せる効果として、前方部側に向けて各段がせり上がっていることが指摘できる。具体的には、第二段テラスのレベルを比較すると明らかである。後円部における数値は標高約九六メートルであるのに対し、前方部正面では約九八メートルを示す。すなわち第二段テラスを踏査すると約二メートルほどの斜面を歩くことになる。また当然のことながら第二段斜面は前方部に行くにつれて広がることになる。

これらのことから本陵の視覚効果としては、前方部正面と南側から墳丘を見上げたときに最も有効であるといえる。兆域についても南側に広がる可能性が指摘されており、このような墳丘の構築状況からも窺うことができる。造出についても南側だけに存在し、北側については表面観察の結果であるが、存在しないと判断している。

施工方法 現地での工法検討会、及び調査結果を踏まえての陵墓管理委員会において、本陵の整備工事の方法が検討された。

その結果、墳丘裾の護岸工事は、葦石、及び裾部にある本来は葦石に使用されたと考えられる石材も含めて現状保存することとし、布団籠工法を採用することとした。布団籠内に充填する石材は、葦石と区別がつくように吉野産花崗岩の割栗石を使用することとする。

また、後円部の堆積土除去にあたっては、現地表下一〇から四〇センチ程度の近年の堆積土のみ（三二〇立方メートル）を、人力によって除去することとした。（徳田 誠志）

【註】

土生田純之「欽明天皇陵外堤の樋管改修箇所及び漏水止護岸工事区域の調査」『書陵部紀要』第三一号 昭和五四年

網干善教「欽明天皇椋隈坂合陵をめぐる二、三の問題」『史泉』第三五、三六合併号 昭和四二年

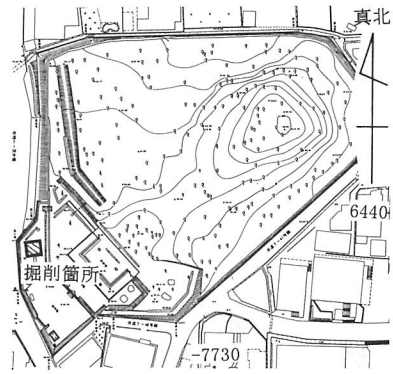
和田 萃「見瀬丸山古墳の被葬者」『日本書紀研究』第七冊 昭和四八年 後、和田 萃「日本古代の儀礼と祭祀・信仰」上 塙書房 平成七年に補筆収録

今尾文昭「古記録に見る飛鳥猿石の遍歴」『末永雅雄先生米寿記念献呈論文集』昭和六〇年

顕宗天皇 傍丘磐坏丘南陵見張所改築工事箇所立会調査

第二三代顕宗天皇の傍丘磐坏丘南陵は、奈良県香芝市北今市に所在する。近年、市政が施行されたことが示すように、陵の付近は急速に市街化しつつある。

今回当陵の見張所が経年のため老朽化し、改築工事が計画された。当



第13図 傍丘磐坏丘南陵掘削箇所位置図 (1/1800)

陵は古代高塚式の形状を示すことから、基礎工事部分に伴う掘削に先立って、平成九年八月五〜八日にかけて本部職員による立会調査を実施した。また、ハンドホール設置などの付帯工事に伴う掘削(約一×一メートル、深さ〇・七メートル)

ル)にあたっては、同年九月二日に監区職員による立会調査を実施した。

基礎工事に伴う掘削箇所は、旧見張所を撤去した跡地(約四×四メートル、深さ〇・八メートル)である(第13図)。

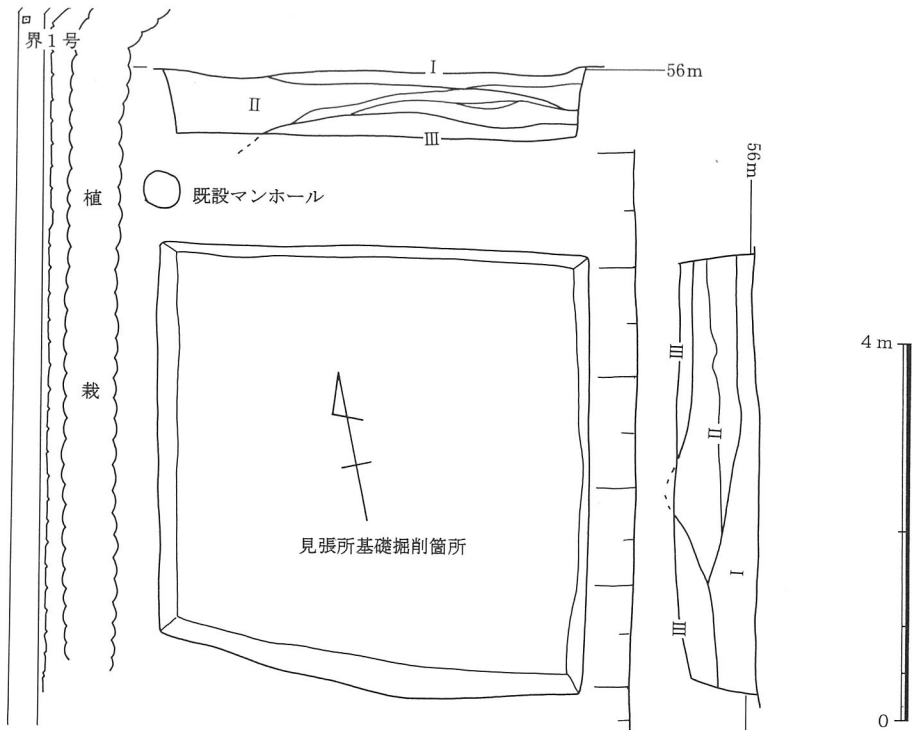
この掘削箇所の土層断面図は第14図に示したとおりである。土層は大きく三層に分けることができた。

I層 表土。旧見張所の基礎、及びその際の埋戻し土。

II層 暗茶色粘質土の盛土。一部に礫が混じる。

III層 黄褐色粘質土の地山。均質な土層。

この土層を、特に北壁で観察したとき、東から西へかけて堆積している状況が窺える。よってII層は拝所の造成にあたって、斜面地を平坦にした際の盛土と考えることが最も妥当であろう。実際、II層の一部は地山の土層に類似した土質を示す部分があり、付近の地山を削平して盛土の



第14図 傍丘磐坏丘南陵掘削箇所平面図、断面図 (1/80)

一部としたと考えられる。

地山面を検出したところで精査を行ったが、遺構は一切検出されなかった。この地山面も平坦ではなく、既に削平された上に盛土されている可能性が高い。遺物も一切出土しなかった。

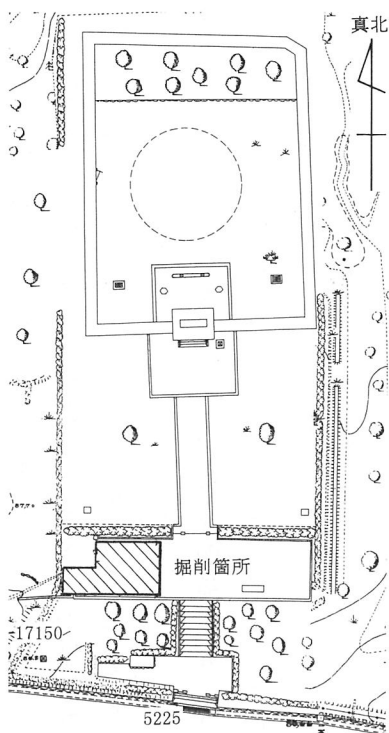
付帯工事箇所掘削についても、基礎掘削部分の調査結果と一致し、遺構、遺物は出土しなかった。

以上の結果から、工事は予定通り施工した。

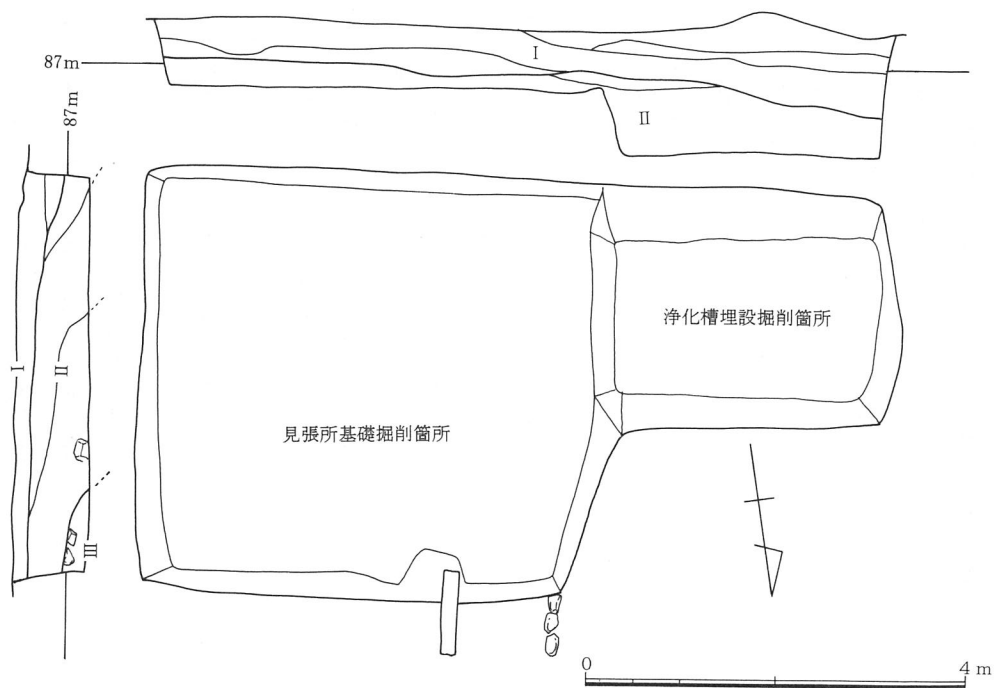
(徳田 誠志)

崇道天皇 八嶋陵見張所改築工事箇所の立会調査

光仁天皇皇子追尊天皇崇道天皇の八嶋陵は、奈良市八島町に位置し、



第15図 八嶋陵掘削箇所位置図 (1/600)



第16図 八嶋陵掘削箇所平面図、断面図 (1/80)